

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	前立腺癌の予後調査探索
	研究目的	前立腺癌の治療薬や手術方法は近年大きく進歩しているが、実際に予後が改善しているかどうかの検討はなされていない。今回われわれは本邦前立腺癌症例の臨床的因子と予後との相関解析を目的として多施設共同、後ろ向き臨床研究を計画した
	研究対象者	2018年1月1日から2020年3月31日までに、神奈川県立がんセンターにて病理組織学的に前立腺癌と診断された症例を対象とする。
	研究期間	西暦 2020年5月25日～西暦 2021年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	柴田洋佑
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	泌尿器科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器科